

令和3年度6次産業化アワード 受賞者リスト

○応募総数 72 件うち受賞は 8 件（昨年度は、応募総数 78 件うち受賞は 8 件）

○受賞した 8 件の内訳

農林水産大臣賞 1 件、大臣官房長賞 4 件、協議会奨励賞 2 件、学生応援賞 1 件

	受賞者	取組の概要
農林水産大臣賞	<p>おわせ 尾鷲物産(株) (三重県尾鷲市)</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・1972年に地元スーパーの塩干部門が独立し、<u>水産物商社</u>として設立。 ・<u>ブリ・マダイの養殖、延縄漁によるビンナガマグロ等の漁獲、大手スーパーや回転寿司チェーン等の小売ニーズに対応した加工・販売、直営の直売所（併設する飲食店を含む）での自社商品（生鮮・加工）の販売など幅広く6次産業化を展開。</u>
大臣官房長賞	<p>パーソルサンクス(株) とみおか繭工房 (群馬県富岡市)</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・1991年に設立したパーソルサンクスの一事業部門として、2017年に農福連携で養蚕業を開始。 ・地域の障害のある方を雇用し、<u>シルク（蚕の繭からとった繊維。絹）製のマスクや、桑の枝を原料に使った和紙、シルクタンパク質配合の化粧品等を、主にグループ会社のノベルティグッズとして製造・販売。</u>
	<p>まつこう (有)松幸農産 (三重県伊勢市)</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・創業者が、スポーツクラブ等を経営する傍ら、1986年に<u>コメを生産するための農業生産法人を設立</u>したのが始まり。 ・その後、認定農業者となり、水田の規模を拡大しつつ、<u>自ら生産した農産物を使った雑穀米飯やスイーツ等の製造・販売、収穫体験が可能なぶどう園の開設、及び外食事業を展開。</u>

協議会奨励賞	<p>(有)小野養豚 (山口県萩市)</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・1993年に設立（養豚業）。 ・「<u>萩むつみ豚</u>」（商標登録済）ブランド戦略により、自社で生産した豚肉を原材料とする加工品（冷凍豚まん）の生産・加工・販売を一体的に実施。 ・飼料の6割に地場産の米ぬか等を配合したエコフィードを使う傍ら、豚糞由来の堆肥は、その米ぬかを提供する地元の農事組合法人が利用することで、地域資源循環型の農業を実現。
	<p>(株)くしまアオイファーム (宮崎県串間市)</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・1950年に創業し、2013年に法人化。 ・<u>さつまいもの規格外品を大学芋、ペースト、冷やし焼き芋等に加工し、キッチンカー、道の駅及び自社ECサイトで販売。</u> ・さつまいもの輸出にも注力（我が国のさつまいも輸出額の3割を同社が占める（2019年））。
	<p>(株)ちば南房総 (千葉県南房総市)</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・1991年に設立（食料品製造業）後、旅行業務や市内7か所の道の駅の管理・運営を実施。 ・<u>地元の契約農家から調達した規格外のビワを使った加工品（ジャム等）を「枇杷倶楽部」ブランドで加工・販売。</u> ・ランドオペレーターとして、地域の生産者、飲食店及び民宿等と連携し、農業体験を含む観光コースを設定・販売。
	<p>(有)黒富士農場 (山梨県甲斐市)</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・1984年に設立（養鶏業）。 ・鶏卵及び鶏肉の生産・加工・販売を一体的に実施。 ・1991年に開始した「平飼い」技術の普及に尽力。 ・2007年、日本初の採卵鶏の有機JAS認証を取得。その後、<u>直営の直売所に加工場を併設し、有機加工食品の認証を取得した有機ジャージーアイス及び有機バウムクーヘン等を製造・販売。</u>

(有)三陸とれたて市場

(岩手県大船渡市)



- ・ 204 年に設立 (水産卸売業)。
- ・ 高度な冷凍技術 (C A S^{キヤス}) により、連携する漁家から調達した三陸産の水産物を、利便性の高い個食冷凍パック刺身、下処理済材料に加工して、ふるさと納税返礼品、自社E Cサイト、ホテル・割烹及び海外向けに販売。
- ・ 協業的で近代的な漁業体系の確立を目的とした生産組合を設立し、漁家と一体となった生産・加工・販売を実施。